

マイナビ転職「ASEAN 諸国勤務に関する意識調査」を発表

～ ASEAN 諸国での勤務希望国は「シンガポール」が約 4 割と最多で、「タイ」が続く。
勤務に際しては語学面・土地への順応のしやすさを重視 ～

株式会社マイナビ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：中川信行）が運営する総合転職情報サイト『マイナビ転職』（<http://tenshoku.mynavi.jp>）は、転職意向があり ASEAN 諸国での勤務に興味のある 25～44 歳の正社員男女を対象に、「ASEAN 諸国勤務に関する意識調査」を初めて実施しました。概要は以下の通りです。

【TOPICS】

ASEAN 諸国のうち勤務を希望する国の 1 位は「シンガポール」、2 位は「タイ」

ASEAN 諸国で勤務をする場合、語学面でのプレッシャーの少なさと土地への順応しやすさを重視

ASEAN 勤務経験後、今の会社でのキャリアアップ希望は約半数、転職でのキャリアアップ希望は約 4 人に 1 人

【調査結果の概要】

ASEAN 諸国のうち勤務を希望する国の 1 位は「シンガポール」で約 4 割、2 位は「タイ」(図 1)

ASEAN 諸国のうち勤務を希望する国を聞いたところ、「シンガポール」が 40.5%と最も高く、「タイ」が 27.5%と続いた。性別・年齢別で見ると、『女性 25～34 歳』は「シンガポール」勤務を選ぶ割合が高く(50.0%)、『男性 35～44 歳』は「シンガポール(36.0%)」に次いで、「タイ」勤務を希望する割合も高かった(33.0%)。その国を希望する理由について聞くと(複数回答)「シンガポール」は「治安が比較的良いから(55.5%)」が上位にあがり、「タイ」では「親日的な国・国民性だから(56.8%)」が票を集めた。

ASEAN 諸国で勤務する場合、語学面のプレッシャーの少なさと土地への順応しやすさを重視(図 2)

ASEAN 諸国で勤務する場合に重視する点を聞いたところ(複数回答)「英語もよく通じ、語学面でプレッシャーを感じないこと」が 40.3%で最も高く、「社会や文化・風土が気に入り、その土地にすぐに順応できること」が 39.5%と続いた。職種別に見ると、『経理・財務・法務』では「社会や文化・風土が気に入り、その土地にすぐに順応できること」が 51.7%、『サービス・販売・店長職』では「頻繁に日本と行き来できる出張・帰省制度が整っていること」が 50.9%と過半数を超えた。ASEAN 勤務の際に重視するポイントは職種によって差が出る結果となった。

ASEAN 勤務経験をした場合、現在の会社でグローバル人材としてキャリアを積みたい人は約半数、転職でのキャリアアップを希望する人はおよそ 4 人に 1 人(図 3)

ASEAN 諸国で勤務した場合、その経験をどう役立てたいかを聞いたところ、「現在勤めている会社でグローバル人材としてキャリアを積んでいきたい」が 46.3%と最多で、「転職し、グローバル人材としてキャリアを積んでいきたい」は 24.2%だった。転職意向のある人を対象にした調査だったが、ASEAN 勤務経験をした場合には、約半数がその後「現在の会社」でのキャリアを選択する結果となった。業種別に見ると、『製造・メーカー』は現在の会社でキャリアを積みたい層が 62.5%と高く、『医療・福祉・教育』は転職でのキャリアアップを希望する層が 38.1%で最多となった。『商社・エネルギー』は「起業し、日本と ASEAN とを結びビジネスを自らの力で創出していきたい」が 19.5%と約 2 割存在し、他の業種と比較して起業志向が高い傾向が見られた。

マイナビ転職「ASEAN 諸国勤務に関する意識調査」概要

調査地域 / 日本国内(全国)

調査方法 / インターネット調査

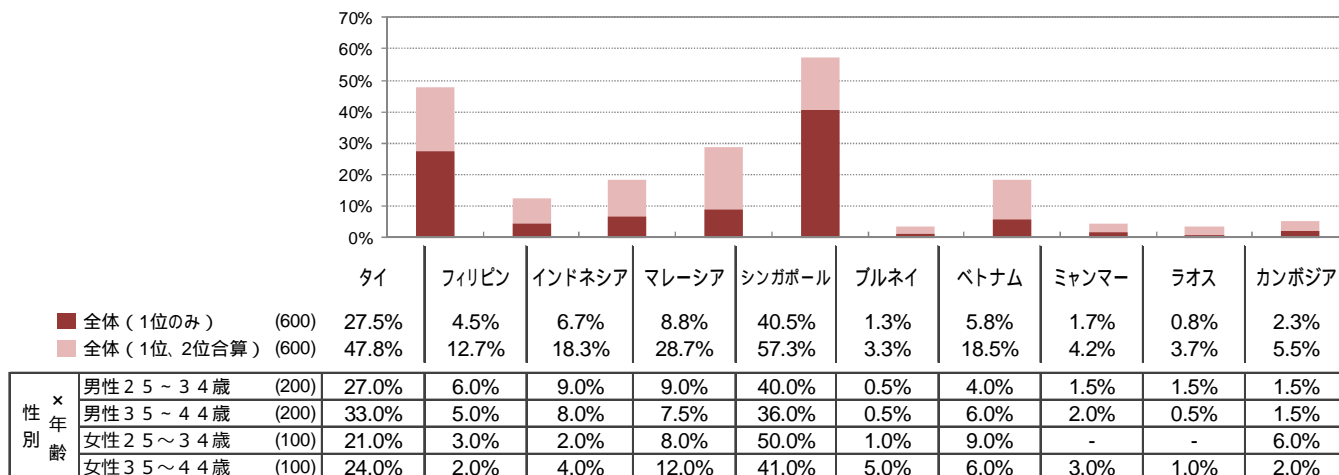
調査期間 / 2015年7月21日(火)～2015年7月23日(木)

調査対象 / 転職意向があり ASEAN 諸国での勤務に興味のある 25～44 歳の正社員男女 600 人

(回答内訳 / 男性 25～34 歳 : 200 人、男性 35～44 歳 : 200 人、女性 25～34 歳 : 100 人、女性 35～44 歳 : 100 人)

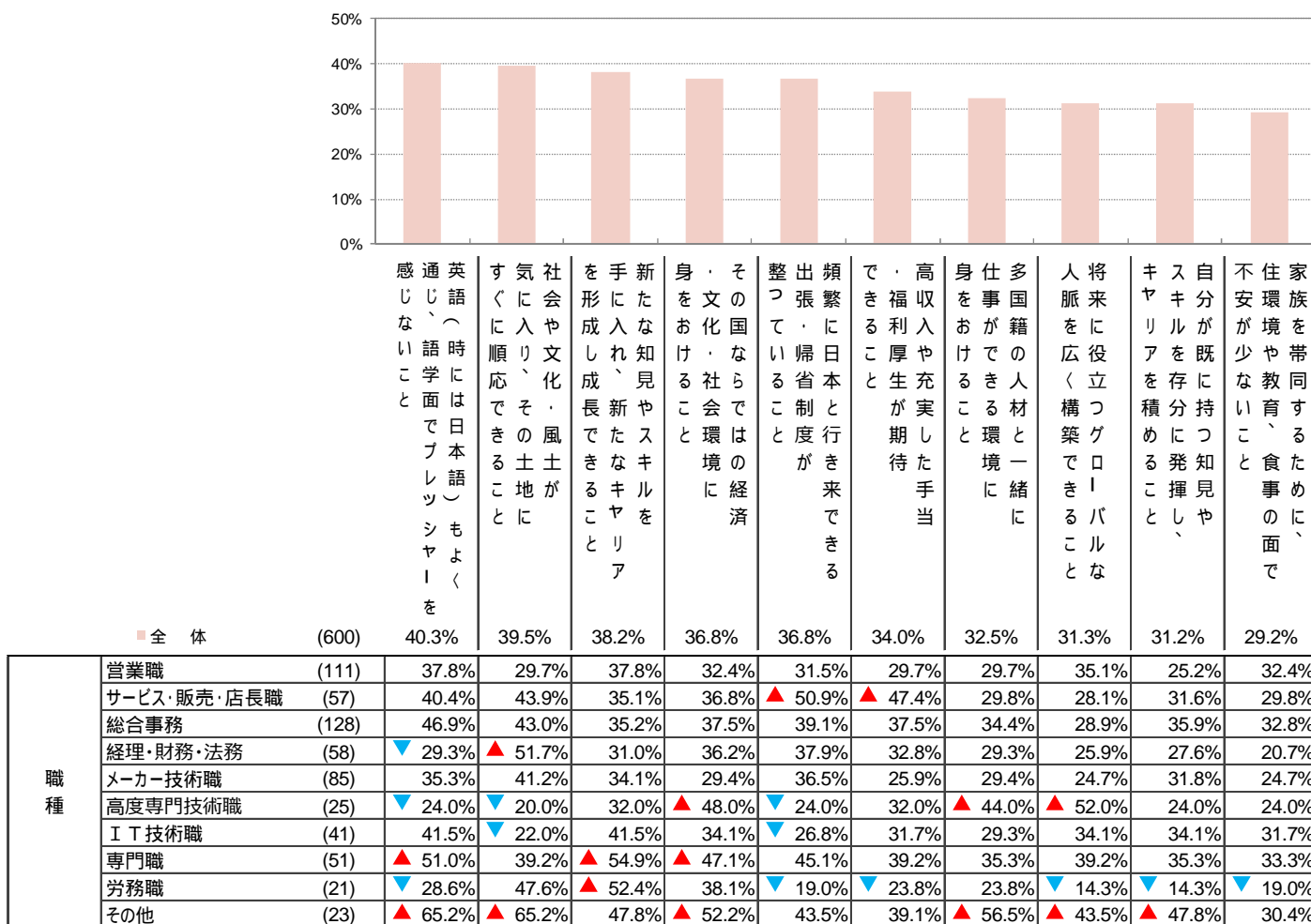
【参考グラフ】

【図 1】ASEAN 諸国の勤務希望国



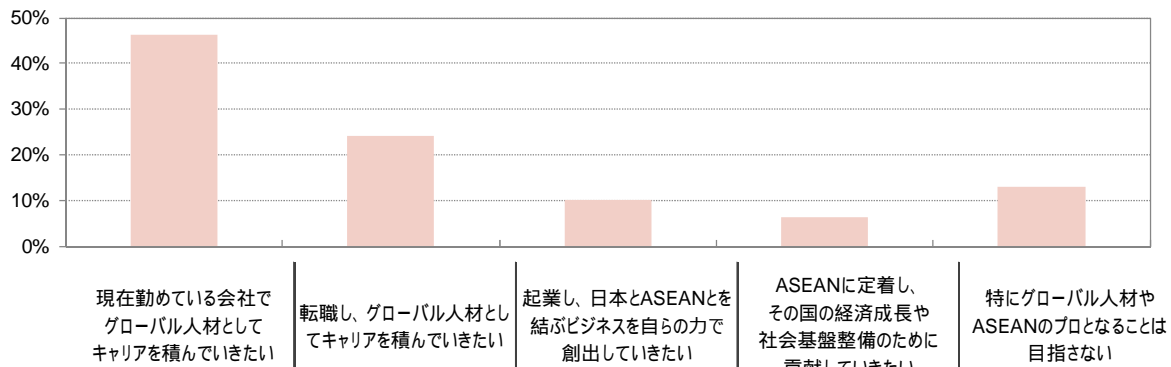
数表の値は1位のみ

【図 2】ASEAN 諸国で勤務する際に重視する点（複数回答）



▲：全体より+10pt.以上 ▼：全体より-10pt.以下

【図3】ASEAN 諸国での勤務経験の役立て方



■全 体 (600)		現在勤めている会社で グローバル人材として キャリアを積んでいきたい	転職し、グローバル人材とし てキャリアを積んでいきたい	起業し、日本とASEANとを 結ぶビジネスを自らの力で 創出していきたい	ASEANに定着し、 その国の経済成長や 社会基盤整備のために 貢献していきたい	特にグローバル人材や ASEANのプロとなることは 目指さない
業 種	IT・通信・インターネット (74)	48.6%	29.7%	2.7%	4.1%	14.9%
	製造・メーカー (168)	▲ 62.5%	19.6%	6.0%	3.6%	8.3%
	サービス・流通・小売・フード (66)	43.9%	16.7%	18.2%	7.6%	13.6%
	商社・エネルギー (41)	39.0%	24.4%	19.5%	12.2%	4.9%
	金融・保険 (45)	44.4%	31.1%	8.9%	4.4%	11.1%
	不動産・建設・設備 (48)	▼ 35.4%	25.0%	10.4%	12.5%	16.7%
	運輸・交通・物流・倉庫 (22)	54.5%	▼ 13.6%	4.5%	4.5%	22.7%
	医療・福祉・教育 (63)	▼ 23.8%	▲ 38.1%	14.3%	7.9%	15.9%
	公務員・特殊法人 (56)	44.6%	21.4%	12.5%	5.4%	16.1%
	その他 (17)	▼ 17.6%	23.5%	17.6%	11.8%	▲ 29.4%

▲：全体より+10pt.以上 ▼：全体より-10pt.以下

調査結果の詳細はマイナビ HP「ニュースリリース」(<http://www.mynavi.jp/news>) で公開しています

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社マイナビ
転職情報事業本部 調査管理課
島森

Tel : 03-6267-4455 Fax : 03-6267-4018

Email : mt-kenkyu@mynavi.jp

【当社に関するお問い合わせ先】

株式会社マイナビ
社長室 広報部
西部(にしづ)

Tel : 03-6267-4155 Fax : 03-6267-4050

Email : koho@mynavi.jp